砂防ダム調査・計画・設計実務実践研修プログラム

「砂防基本計画策定指針および土石流・流木対策設計技術指針」を踏まえて

［■１日目］概　説

----------10:30-12:00（途中 10 分休憩）----------

＜概　説＞

１．現代砂防の目的と沿革

２．土石流の特徴

３．土石流による災害事例

４．土石流対策事例

５．土石流対策の調査・計画・設計の流れ

６．適用基準

講師：福田　慶剛のプロフィール

・株式会社九州構造設計　技術部設計課　課長補佐

・資格　技術士（上下水道部門－下水道）
　　RCCM（道路／河川、砂防及び海岸・海洋／土質及び基礎）

・実績　砂防堰堤の概略設計、予備設計および詳細設計業務
　　佐賀県砂防技術基準改訂
　　土砂災害防止法に関する基礎調査業務
　　土砂災害ハザードマップの作成業務　等

＜調査編＞

１．保全対象調査（土砂災害防止法基礎調査）

２．地形・地質調査

３．土砂量調査

４．流木量調査

５．最大礫径調査

６．その他

----------13:00-14:00----------

＜計画編＞

１．計画基準点

２．計画流出土砂量

３．計画流出流木量

４．砂防堰堤の種類と役割・効果

５．砂防堰堤の配置・堤高の決定

----------14:10-15:30----------

演　習

□　土砂・流木量の算定、砂防施設配置計画、砂防堰堤の堤高決定(手計算－グループに分かれて演習)

----------15:40-16:50----------

＜設計編＞

１．砂防堰堤設計の流れ

２．砂防堰堤設計に必要な設計条件

３．砂防事業等の新規事業採択について

演　習

□　設計条件の決定

■■■